

2024年11月15日

ADK マーケティング・ソリューションズ、
ブランド開発などをサポートした麒麟の新規事業「エレキソルト スプーン」が
「CES^{※1} Innovation Awards® 2025」で2部門受賞

株式会社ADK マーケティング・ソリューションズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:大山 俊哉、以下「ADK MS」)は、ブランド開発などでサポートしている、麒麟ホールディングス株式会社(社長 COO 南方健志、以下「麒麟」)の新規事業として、減塩食品の塩味やうま味を増強^{※2}する食器型デバイス「エレキソルト スプーン」が、「CES Innovation Awards®2025」の“Accessibility & AgeTech”、“Digital Health”^{※3}の2部門で初受賞しました。



※The CES Innovation Awards are based upon descriptive materials submitted to the judges. CTA did not verify the accuracy of any submission or of any claims made and did not test the item to which the award was given.

「エレキソルト スプーン」は、麒麟が明治大学(学長 上野正雄)総合数理学部先端メディアサイエンス学科の宮下芳明研究室との共同研究によって開発した、減塩食品の塩味を増強させる独自の電流波形の技術^{※4}を搭載した食器型デバイスです。当社は「エレキソルト スプーン」のブランド開発から事業展開の支援まで幅広く携わり、おいしく生活習慣の改善ができる社会を目指す「エレキソルト」ブランドを引き続きサポートしていきます。



ADK MS は、クライアント企業の新規事業開発などを通じ、更なるビジネス成果に貢献してまいります。

※1 毎年1月に米ラスベガスで開催される、家庭用エレクトロニクス分野において「世界最大規模のテクノロジー見本市」とも称されています。

※2 体感には個人差があります。また、料理によっても感じ方が異なる場合があります。

※3 <Digital Health 部門>

ヘルスケアやウェルネス領域を中心に、健康の管理や分析、また、病気の検知や治療効果を発揮するデバイスなどが対象になります。

<Accessibility & AgeTech 部門>

障害のある方などを含むあらゆる人々の使いやすさ(アクセシビリティ)に配慮した製品や、高齢者の方などの自立支援など革新的な機能を備えた製品およびサービス、技術が対象になります。

※4 第3回神経刺激インターフェイス研究会(2023年3月)「減塩食品の塩味を強める電気味覚波形がうま味に与える影響」体感には個人差があります。また、料理によっても感じ方が異なる場合があります。

■スタッフリスト

・CD/C:細川万理 ・CD/Creative Technologist:小塚仁篤 ・AD:高井学 ・D:今野翔太 ・C:大見聡仁/瀧上愛
・PL:田中幸二 ・ACT-PL/Creative Technologist:児玉悠 ・ACT-PL/PR Dir:印南智史 ・ACT-PL:有泉歩美
・CR-Pr:湊裕介 ・PM:堤大貴/吉原琢朗 ・STP:反町亜沙子/志村敢人/吉田彩伽 ・AE:齋藤隆介/寺田瑛

<株式会社 ADK マーケティング・ソリューションズ>

マーケティング領域全般における統合的なソリューションをフルファネルで提供。2021年に始動した事業ブランド「ADK CONNECT」がフラッグシップとなり牽引するデジタル&データドリブン・マーケティング領域では、専門性の高いスペシャリストが組織横断で集結し、クライアントのビジネス成果に貢献する「価値ある顧客体験」をご提案します。

・ADK MS ウェブサイト <https://www.adkms.jp/>

・ADK のいまが分かる。アイデアが広がる。コラムコンテンツ「ADK TIMES」更新中。

<https://www.adkms.jp/company/column/>

本件に関する問合せ先

株式会社 ADK マーケティング・ソリューションズ

EX デザイン本部 細川/小塚

第3BP 本部 第3BP 局 齋藤/寺田

株式会社 ADK ホールディングス

経営企画本部 PR・マーケティンググループ 根岸/丸山 e-mail:mspr@adk.jp